

## 外用殺菌消毒剤

日本薬局方 ヨードホルム

劇薬

# ヨードホルム「ホエイ」

Iodoform

承認番号	15200AMZ00860
薬価収載	1950年9月
販売開始	1977年10月
再評価結果	1983年4月

貯法：遮光、気密容器、室温保存  
使用期限：5年  
(容器に表示の使用期限内  
に使用すること)

### 【禁忌(次の患者には投与しないこと)】

1. ヨード過敏症の患者
2. 腎障害のある患者〔本剤の主たる排泄臓器は腎臓であり、腎機能低下患者では血中総ヨウ素濃度が著しく上昇することがある。〕
3. 心障害のある患者〔経皮吸収により、心毒性をあらわすことがある。〕

### 【組成・性状】

組成

販売名	ヨードホルム「ホエイ」
成分・含量 (1g中)	日本薬局方 ヨードホルム 1g含有

### 製剤の性状

本剤は光沢のある黄色の結晶又は結晶性の粉末で、特異なおいがある。

### 【効能・効果】

創傷・潰瘍の殺菌・消毒

### 【用法・用量】

少量の原末を1日1回散布する。  
また、消毒性包帯材料として10%のヨードホルムガーゼを用いる。

### 【使用上の注意】

#### 1. 慎重投与

甲状腺機能に異常のある患者〔甲状腺機能に異常がある場合はヨードホルムの使用により血中ヨウ素の調節ができず、甲状腺ホルモン関連物質に影響を与えるおそれがある。〕

#### 2. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

##### (1) 重大な副作用(頻度不明)

ヨード中毒：

以下のような症状のヨード中毒を起こすことがあるので、血中総ヨウ素濃度の測定を行うなど、十分な観察を行い、異常が認められた場合には使用を中止し、十分洗浄して適切な処置を行うこと。

1) 精神神経系：興奮、せん妄、不穏、見当識障害、記憶障害、抑うつ、昏睡、失神、傾眠、不眠(睡眠障害)等

2) 消化器：食欲不振等

3) その他：頭痛、全身倦怠感、頻脈等

##### (2) その他の副作用

種類	頻度	頻度不明
過敏症 <sup>※</sup>	そう痒感、ヨード疹、蕁麻疹様発疹、紅斑、丘疹、水泡等	
皮膚	そう痒感、灼熱感等	

注) このような場合には使用を中止すること。

#### 3. 妊婦、産婦、授乳婦等への投与

授乳婦に使用する場合は授乳を避けさせること。〔ヒト母乳中へ移行し、新生児に一過性の甲状腺機能低下を起こしたとの報告がある。〕

#### 4. 臨床検査結果に及ぼす影響

血漿蛋白結合ヨード(PBI)及び甲状腺放射性ヨード摂取率の検査値に影響を及ぼすことがある。

#### 5. 適用上の注意

##### 1) 投与経路

外用のみ使用すること。

##### 2) 使用時

1) 原末又は溶解液が眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には水で良く洗い流すこと。

2) 長期間又は広範囲に使用しないこと。

3) 石けん類は本剤の殺菌作用を弱めるので、石けん分を洗い落としてから使用すること。

#### 6. その他の注意

(1) 本剤はヨウ素含有製剤であるので、多量使用及び長期連用時には甲状腺機能の変動に注意すること。

(2) 本剤を1回4g局所に散布した例で、ヨード中毒及び心筋の変性による心臓衰弱のため死亡したとの報告がある。

### 【薬物動態】

ヨードホルムは創傷面、潰瘍面から吸収されることがある。

### 【薬効薬理】

創傷・潰瘍の殺菌・消毒に使用されるが、殺菌作用はない。創傷・潰瘍からでる血液や分泌物に溶け、徐々に分解してヨウ素を遊離することにより、殺菌作用を現す。特に還元性物質を生成する破傷風菌、結核菌などには鋭敏である。その他、本剤は制臭作用、分泌抑制作用もあり、粘膜に対しては局所麻酔作用を現す。

### 【有効成分に関する理化学的知見】

一般名：〔日局〕ヨードホルム(Iodoform)

化学名：Triiodomethane

分子式：CHI<sub>3</sub>

分子量：393.73

構造式：
$$\begin{array}{c} \text{I} \quad \text{I} \\ \diagdown \quad \diagup \\ \text{C} \\ \diagup \quad \diagdown \\ \text{I} \quad \text{H} \end{array}$$

性状：本品は光沢のある黄色の結晶又は結晶性の粉末で、特異なおいがある。

本品はジエチルエーテルに溶けやすく、エタノール(95)にやや溶けにくく、水にほとんど溶けない。

本品は常温でわずかに揮散する。

融点：約120℃(分解)

### 【包装】

25g

### ※【文献請求先】

マイラン製薬株式会社 研究開発本部 安全管理部  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門5丁目11番2号  
TEL 03-5733-9863 FAX 03-5733-9859

### ※【学術情報に関するお問い合わせ先】

マイラン製薬株式会社 カスタマーサポートセンター  
フリーコール 0120-06-6720  
(9:00~17:00/土日祝日を除く)

製造販売元

※マイラン製薬株式会社  
大阪市中央区本町2丁目6番8号